

24 年度 氷見市教育総合センターだより 第 3 報

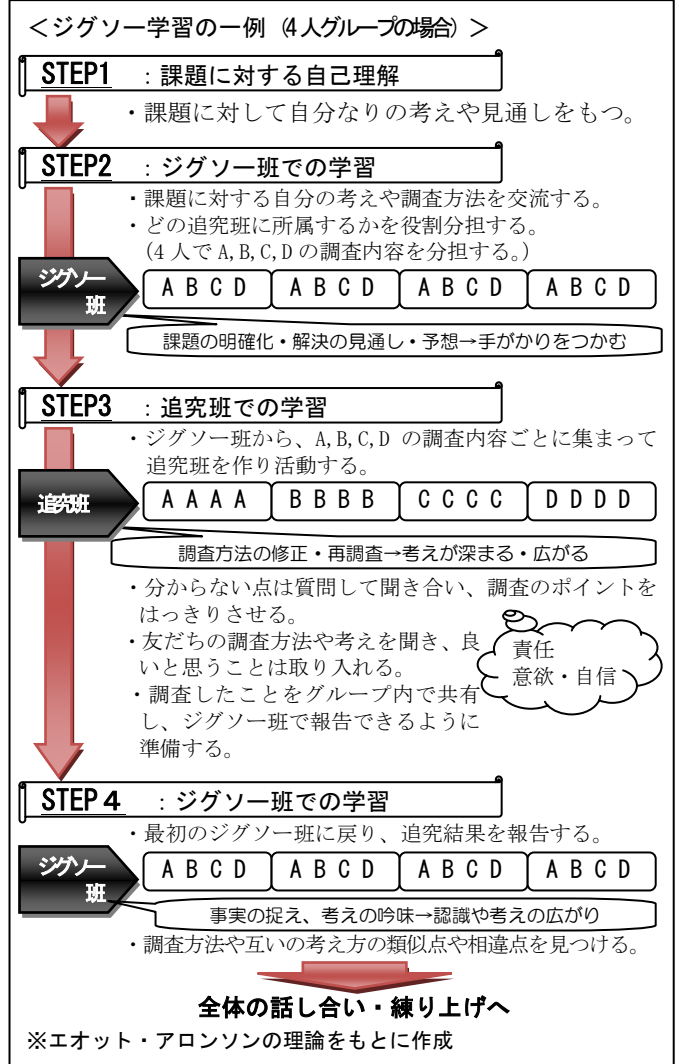
メールアドレス kyouikukenkyu@city.himi.lg.jp
 ホームページアドレス <http://www.city.himi.toyama.jp/hp/menu000000500/hpg000000416.htm>

ジグソー学習に挑戦してみませんか!

ジグソー学習は 1970 年頃にアメリカで生まれた協同学習のプログラムの一つです。そのネーミングはジグソーパズルからきており、右図のように意図的に小集団を組織し、それを組み替えることにより、子ども一人一人が異なる内容を調査した成果が集まり、より広く深い理解を生み出すことをねらいます。活動の根本は、競争ではなく「協同」であることが、一般的なグループ学習と異なります。

ジグソー学習が成立するためには、調査内容が複数存在するなどの一定の条件が必要です。さらに、小学校上学年や中学生でないと実施が難しい部分もあります。しかし、その成果として、より確かで幅広い理解が得られること、表現力が向上すること、互いに学び合うことを通して、自分に自信をもち、学校や友達が好きになることなどが過去の研究から明らかになっています。「とやま型学力向上プログラム」の学力の向上と人間関係づくりを一体的に進める「学び合い」にも合致します。

これまでのグループ学習に物足りなさを感じておられる先生方にぜひお勧めします。詳しい資料が必要な方は、教育総合センターまでお問い合わせください。
 (生活指導主事 荒屋 誠)



「叱り」と「カウンセリング」について

氷見市立南部中学校 教諭 濱井 孝久

富山大学で、教員カウンセラー養成事業の研修を受けた。そこでの主な研究テーマは「叱り」と「カウンセリング」のそれぞれのよさと重なり部分についてである。

大学生に「中学生のころ、先生からどんな言われ方(叱る、注意、説明すべて含む)をされるのが嫌だったか」を調査した。キーワードをもとに分類した結果、圧倒的に多かったのは、「一方的決めつけ」であった。また、同様に「中学生のころ、先生から叱られるとしたら、どんな叱られ方がよかったと思うか」を調査し分類すると、「叱る根拠を明らかに」が一番多かった。教師からの叱りが「一方的決めつけ」であるがゆえに、「叱られている根拠が分からない」「叱りに対してのずれを感じる」「先生もしっかり状況を把握してほしい」と願う生徒の気持ちを察することができる。自分にも当てはまることだが、多忙のため短時間で行動の矯正を強いようとする教師の叱りがよく見られる。叱りは失敗することが多い。反省感情・信頼関係の低下とならないように生徒と向き合い、じっくりと話し合う時間を取らなくてはならないと感じる。

「叱り」と「カウンセリング」は対極的に捉えられがちであるが、それぞれ一番中心にあるものは、目の前にいる生徒やクライアントをなんとかしたいという利他の心である。叱りは信頼関係がなくても行うことはできるが、信頼関係がある中での叱りは、カウンセリングの要素を生かした「よい叱り」とすることができる。「叱り」も「カウンセリング」も、まず最初に大切にしていかなければならないのは、利他をベースとした傾聴の姿勢であると実感した。

特別支援教育研修会

講師 西部教育事務所 研究主事 松井恵里 先生

5月30日(水)実施

「通常の学級における特別支援教育」と題して、具体的な実践例に基づいた講話をしていただきました。安心感のある学級づくりやユニバーサルデザインの学級・授業づくり、支援の在り方などについて理解を深め、明日からの実践への意欲につながる研修会となりました。



基本は学級づくり 参加者のアンケートより

《学級・授業づくりについて》

- ・見通しをもたせることやできていることを意識させることの大切さを感じた。(小)
- ・具体的な場面での言葉の掛け方や指示の仕方など参考になった。自分も実践してみようと思った。(小、中)
- ・授業の中での明確な指示の出し方やスケジュール提示の大切さが改めて分かった。(中)
- ・学習規律や学習環境など、視覚的に分かる掲示の工夫を具体的に教えていただき大変参考になった。(小)

《支援について》

- ・特別な支援を要する児童がいない学級にも、十分配慮すべき学級づくり、授業づくり、個への支援について具体的に教えていただき、今後、全校にも広め、積極的に取り組んでいきたい。(小)
- ・「チームで支援」という視点から、養護教諭としてだけではなく、その子に関わる大人の一人としてできる支援の在り方を考え、実践していきたい。(小)
- ・特別な支援が必要な児童にとって「ないと困る支援」と捉えず、クラス全員にとって「あると便利な支援」としてのユニバーサルデザインの大切さを学んだ。自分の学級ではどんな支援が必要かを考え、工夫していきたい。(小、中)

不登校児童生徒理解研修会

講師 富山大学人間発達科学部 講師 石津 憲一郎 先生

6月9日(土)実施

高岡地域適応指導教室連絡協議会の「親の会」が開催され、不登校の子どもへの接し方、子どもの変化、不登校の回復プロセス、親や大人の対応などについて具体的に学ぶことができました。



不登校の子どもへのサポート

子どもへのサポートは、「見守り」であるため「家でゆっくり休み、傷を癒すことー努力は傷が癒えてからでも遅くないこと」「不登校としての状況は同じでも、子どもの内面の変化は進んでいること」「元気に休んで、不登校の自分でもいいんだという感覚をもてるようになること」「親や大人は味方という感覚を子どもがもてるように、矛盾する言動(メッセージ)に注意して接すること」「〇〇してみようと言ってもいいが、子どもが選択できる条件であること」など、子どもへの理解や関わり方の基本についても再認識できるよい機会でした。

(指導員 高澤 登志子)

幼・保・小連携教育研修会

6月21日（木）実施

「保育園等巡回相談の取組を通して」と題して、高岡厚生センター氷見支所地域健康課小栗光代副主幹と氷見市福祉課子ども支援班小路真知子副主幹より、幼稚園や保育園での気になる子どもへの相談や支援、関係機関との連携等の取組についての話をいただきました。その後、市内の小学校教員と幼稚園教員、保育園保育士が、隣接校区ごとのグループになり、各学校・園での取組等の情報交換を行いました。



連携の大切さを実感 参加者のアンケートより

- ・小学校の流れや様子を聞くことができ、今後の就学に向けて年長児としてどんなことに気を付けていけばよいか分かった。45分間話を聞いたり活動したりするなど一定時間集中できる環境や活動を心がけて行きたいと思った。(幼・保育園)
- ・園の様子を見に来てくださる機会があればいつもの園の様子が分かっていただけると思う。また、小学校と具体的な話し合いを行える機会がもっとあるとよいと思った。(幼・保育園)
- ・保育園や幼稚園での様子を詳しく知ることができ大変参考になった。今後は、子ども同士の交流や教員の交流の場を計画・実施し連携を深めていきたい。(小学校)
- ・日頃、なかなか時間がなくて交流できないが、今回具体的な話が聞けてよかった。給食を時間内に食べられないなどの給食についての問題もあるので、保育士の方に小学校の給食を一緒に食べてもらって様子を見てもらう交流もよいと思った。(小学校)

氷見の教育基本方針推進事業 各小・中学校での取組

今年度、各小・中学校では、子どもたちに生きる力、豊かな人間性を育むことを目指して、下記の各校独自の取組を実施中です。小学校の共通事業として朝顔栽培、1/2成人式も実施。

小学校名	学校の主な取組内容	
朝日丘	栽培活動、俳句づくり、校区探検紹介パンフレットづくり、ボランティア体験等	
比美乃江	みりん干しづくり、稲積梅の生産、ふるさと文化や人の生き方を学ぶ活動等	
宮田	米作り等勤労生産体験、伝統芸能(生花・茶道・箏など)体験等	
窪	漂着物調査、流木・漂着物等でのアート作り、海岸清掃等の環境保全活動等	
湖南	地域の自然や人に学ぶ活動(ホテル等生息調査・保護活動)、地域の人との交流等	
十二町	イタセンパラ、オニバスの飼育栽培、白鳥の保護、ボランティア活動等	
上庄	米作り、リンゴ栽培、菊作り(校区の独居老人宅訪問とプレゼント)等	
明和	わらじ作り、米・ハトムギ栽培、藤箸づくり体験、いこいの家・保育園訪問等	
速川	ミオスギ苗育成、サツマイモ・イチゴ栽培、保育園交流、三世代田植え・稲刈り等	
久目	野菜作り、稲作体験、そば栽培、そば打ち体験、地域の特産調べ、雪つり体験等	
海峰	野菜・リンゴ・テングサの収穫体験、米作り体験、地域の防災等	
灘浦	海の子山の子交流学習、高齢者への花鉢等プレゼント、ふれあい活動等	
中学校名	校区の主な取組内容	学校の主な取組内容
南部	挨拶運動、環境美化活動等	アルミ缶リサイクル活動、キャリア教育等
北部	挨拶運動、学習の手引き配布等	夢を語り合うシンポジウムの開催等
西部	ふるさと美化活動(ごみ・空き缶拾い)等	生き方を考える講演会、陶芸教室等
十三	講演会(ふるさと学習)、整備活動等	きずなの森の植物観察会、講演会(淡水魚)等
灘浦	海岸清掃ボランティア、挨拶運動等	講演会(先輩から学ぶ)、地域学習等
西條	島尾海岸清掃、挨拶運動等	島尾駅・地下道の清掃、地域を知る講演会等

ALT ケイラさん ありがとうございます

7月で、ALTケイラさんが帰国します。1年間、ALTとして英語や外国語活動の指導をしていただきました。メッセージを書いてもらいましたので紹介します。



Suddock Kara
Barbara

Hello! I am leaving Himi in July and I wanted to write a few words about my time living here and say thank you to everyone. I enjoyed everything about Himi. I love the ocean and the mountains. Climbing Tateyama was a wonderful experience. I tried picking rice. I tasted *huri*. I participated in *Marumage* and wore a kimono for the first time. I enjoyed *Himi Matsuri* and *Gongon Matsuri*. I also saw my first Sports Day and School Festival.. Everyone in Himi was so welcoming to me. The people in Himi are so friendly. Everyone was very nice and I am very, very sad to be leaving.

Being an ALT is a very fun job. I loved to see students every day. Learning English together was sometimes hard, but always fun. We enjoyed games, reading books and learning new words. I was a teacher, but I think I learned a lot from the students too. I learned that Japanese students are very similar to American students. Japanese students and American students both love to play sports and games and talk with their friends. Teenagers are teenagers, no matter what country they live in. The teachers I worked with are amazing and I want to say thank you to all of them for being so kind and helpful. I also want to thank the people at the Board of Education office. You all work so hard to make the lives of the ALTs easier.

I think Himi is a wonderful place. It was a wonderful home for me for one year. I feel so lucky to have spent time in Toyama Prefecture and in Himi. I hope I can visit again someday. Good bye and thank you!

ケイラさんの文章を読み取ったり、返事を書いたりするなどして2・3年生の課題に活用してはどうでしょうか。

7月・8月の研修会予定

夏季休業期間を利用して、資質向上を目指した有意義な研修が行われるよう、センターでは下記の研修会等を計画しています。多くの皆さんの自主的参加をお願いします。詳しい内容等については、後日案内します。

- | | | | |
|----|---------|--------|---------------------------|
| 7月 | 4日 (水) | 16:00~ | 第4回いじめ対策検討委員会 |
| | 7日 (土) | 13:30~ | 3大学連携による教員研修 |
| | 26日 (木) | 9:00~ | 小中連携教育研修会 |
| | 27日 (金) | 13:00~ | 教育セミナー |
| 8月 | 3日 (金) | 13:30~ | 授業力向上研修会 (仲間に学ぶ研修会) |
| | 9日 (木) | 13:30~ | 不登校児童生徒の理解を深める研修会・生徒指導研修会 |
| | 10日 (金) | 7:00~ | ふるさと教育研修会 |
| | 21日 (火) | 13:30~ | 学力向上研修会 |
| | 23日 (木) | 9:00~ | 武道教育研修会 |
| | 30日 (木) | 14:00~ | 防災教育研修会 |